

この前の校長室だよりで、挨拶は相手に「安心」(安心できる仲間がいること)や「承認」(相手から大切にされていると感じることができる)という心が温まるプレゼントをすることができるものなので、“「ことばプラスα」で良い挨拶を交わしましょう”という話をしました。生活委員さんの挨拶運動も始まっています。朝から気持ちの良い挨拶が交わされています。そのような中、とても素敵だなと思って注目していることを2つ紹介します。

1つ目は、「〇〇さん、おはよう！」と名前を呼んで挨拶を交わしている人がいることです。名前をつけることで、お互いの心のつながりを感じることができる素敵な挨拶になっているなどと思って注目しています。2つ目は、朝に正門のところに立っていると、先に「おはようございます」と挨拶をしてくれるみなさんが少しずつ増えてきたことです。先に挨拶された方はうれしくなります。挨拶は相手をうれしくさせるプレゼント、相手より先にプレゼントを渡しましょう。

今後さらに、みなさんの心と心がつながっていると感じることができる素敵な挨拶が学校中に溢れることを期待しています。



3年生の総合的な学習の時間で、有田ドローン普及協議会様のご協力を得て、出前授業が行われました。ドローンの操縦を体験したり、講師の方からお話を聞いたり、3年生のみなさんが考える有田市の課題とドローンを活用した解決方法について班に分かれてグループワークをしたりしました。各班ともいろいろなアイデアを発表し、大変有意義な時間になりました。

←5/21の読売新聞の朝刊に掲載されました